

12月定例会に提出した

意見書

(要旨)
(6) 可決し、(7) (8) は否決しました。

(5) 夜間中学の整備と拡充を
対する私学助成の拡充を図ることなど3項目について、強く推進するよう政府に求める。

することで、地域の活性化、治安の改善にも資すると考えられる。

(1) 森林・林業政策の推進を 求める意見書

求める意見書

化炭素の吸収など、国民の安全、安心、国土、環境を守る重要な財産であるが、林業関連産業の現状は、経営基盤が依然として脆弱であり、山村の疲弊も著しい状況にある。

こうした中、平成27年3月に山村振興法が改正され、地域の特性を生かした産業の育成による就業機会の創出や定住の促進等が新たに基本理念に盛り込まれた。これらを踏まえ、山村地域の再生や地域経済の活性化を図るために、森林・林業施策の推進は急務であり、立地条件に応じた森林整備や間伐材等の利活用、適切な治山対策、鳥獣害対策の実施等が重要となつて

(3) マイナンバー制度の円滑な運営に係る財源確保等
自治体の負担軽減を

(3) マイナンバー制度の円滑な運営に係る財源確保等
自治体の負担軽減を
求める意見書

国立大学の運営費補助金は年々削減され、教育の質の低下をきたす将来的な学生定員数の削減に(ながらかねない状況にあり、此方創生に向け、地域と大学がこれまで以上に積極的に取り組もうとする中、若者の地元定着や地域のニーズに対応した人材育成

国立大学の運営費補助金は年々削減され、教育の質の低下をきたす将来的な学生定員数の削減に(ながりかねない状況にあり、此方創生に向け、地域と大学がこれまで以上に積極的に取り組もうとする中、若者の地元定着や地域のニーズに対応した人材育成など、地方大学の果たす役割に大きな影響が出てくること)懸念される。

この現状に適切に対応する。
この現状に適切に対応する。
この現状に適切に対応する。

この現状に適切に対応する。
日本語を学びたい外国人に
対応した整備と拡充が求められ
ます。

12月議会は、岡崎市政4
自初めての議会。各会派
代表質問が行われ、市長
今後4年間の政策や政治
勢について、熱い議論が
わされました。

12月議会は、岡崎市政4期目初めての議会。各会派の代表質問が行われ、市長の今後4年間の政策や政治姿勢について、熱い議論が交わされました。

本号は記念すべき創刊200号。今議会では統一地方選に続き、市長選の低投票率が問題となりましたが、議会が市民の皆さんにとってより身近な存在となるよう、紙面の改善に取り組んでまいります。

(**823-9400**)

(6) 複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書

得者に対する授業料減免などの誘導策を推進することなど3項目について、迅速な対応を政府に求める。

(6) 複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書

(8) 国立大学学費の連続性上に直結する運営費交付金を削減しないことを求める意見書
国民監視社会をつくる
共謀罪を導入しないことを求める意見書

学学費の連続値上げによる運営費交付金を削減することを求める意見書
視社会をつくる
罪を導入しないことを
求める意見書

(議会広報委員会)

空き家の発生を抑制するため の税制改正を求める意見書 南海トラフ地震対策において

ード事務費補助金が措置されるが、本来、全額国庫負担である

その基盤となる国立大学法人運営費交付金の充実、私立大学に

(**823-9400**)

(議会広報委員会)

※意見書とは、地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめ、国等へ提出する文書のことです。